平成 24 年 2 月 10 日

各　　位

会 社 名　日本上下水道設計株式会社
代表者名　代表取締役社長　木下　哲
（コード番号：2325　東証第二部）
問合せ先　取締役広報室長　富崎浩司
（TEL：03-5269-6510）

投資有価証券評価損の計上、繰延税金資産の取り崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

１．投資有価証券評価損の計上

当社が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、平成 23 年 12 月期において減損処理による投資有価証券評価損を特別損失として計上する必要が生じました。

	連結	単体
（A）平成 23 年 12 月期第 4 四半期会計期間（平成 23 年 10 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日）の投資有価証券評価損の総額（＝イ－ロ）	287 百万円	287 百万円
（イ）平成 23 年 12 月期通期（平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日）の投資有価証券評価損の総額	1,343 百万円	1,343 百万円
（ロ）直前四半期（平成 23 年 12 月期第 3 四半期）累計期間（平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日）の投資有価証券評価損の総額	1,056 百万円	1,056 百万円

※　四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。
※　当社の決算期末は、12 月 31 日です。

○純資産額、経常利益額、当期純利益額に対する割合

	連結	単体
（B）平成 22 年 12 月期の純資産額	15,152 百万円	14,506 百万円
（A／B×100）	1.9%	2.0%
（イ／B×100）	8.9%	9.3%
（C）平成 22 年 12 月期の経常利益額	1,051 百万円	905 百万円
（A／C×100）	27.3%	31.7%
（イ／C×100）	127.9%	148.5%
（D）平成 22 年 12 月期の当期純利益額	619 百万円	512 百万円
（A／D×100）	46.4%	56.0%
（イ／D×100）	217.0%	262.0%

２．繰延税金資産の取り崩し

平成 23 年 12 月 2 日に公布された「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」に基づき、平成 25 年 12 月期以降に適用される法定実効税率が変更されることにより、繰延税金資産の取崩し約 100 百万円（連結）が見込まれます。

３．平成 23 年 12 月期通期の業績予想数値の修正（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）

上記２点の要因を考慮し、平成 23 年 11 月 11 日に公表した業績予想を下記のとおり修正しました。

【連結】	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株当たり連結当期純利益 (▲1株当たり連結当期純損失)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	13,590	1,200	1,350	0	0.00
今回修正予想（B）	14,257	1,532	1,650	44	459.77
増減額（B－A）	667	332	300	44	－
増減率（％）	4.9	27.7	22.3	－	－
（参考）前期実績 （平成 22 年 12 月期）	14,063	1,041	1,051	619	6,226.08

【個別】	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益 (▲1株当たり当期純損失)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	9,320	940	1,130	▲140	▲1,436.19
今回修正予想（B）	9,331	950	1,121	▲269	▲2,757.15
増減額（B－A）	11	10	▲9	▲129	－
増減率（％）	0.1	1.2	▲0.8	－	－
（参考）前期実績 （平成 22 年 12 月期）	9,640	783	905	512	5,155.66

○修正の理由

上記 2．繰延税金資産の取り崩しによるものに加え、連結業績予想については海外業務において期末に大型案件の業務が完了し売上に寄与したことによるものです。

※　上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以　上